

令和3年10月15日

国土交通省 道路局  
局長 村山 一 弥 様

## 子どもたちの登下校時の安全に関する緊急要望書

公益社団法人日本PTA全国協議会  
会長 清水 敬介

令和3年6月28日、千葉県八街市において、下校途中の児童の列にトラックが突っ込み、児童5人が死傷する極めて痛ましい事故が発生いたしました。

子どもたちの日常である学校への登下校において痛ましい事故が繰り返されることは、極めて遺憾であり、絶対に許すことはできません。

事故の起きた地域では、PTAと行政が一体となり、当該道路環境の現状を事故前から把握し改善に取り組んできました。全国的にも、PTA活動としておこなう校外指導・立哨活動や見守り活動などで把握した通学路の危険個所について、PTAが地域住民と連携し、歩道の拡張やガードレールの設置、横断歩道の新設や舗装部のカラー化といった具体的な環境改善の要望について働きかけていますが、道路環境の改善に至らない事案も少なくないとの情報が聞かれます。

また、この度の八街市における事故の加害者は、飲酒した上で運転をしており、ドライバーとして絶対に許されない行為です。交通ルールの違反者、とりわけ飲酒運転に対する厳罰化及び施策の強化をより一層推進していくことを意識していただきたいと感じます。

全ての子どもたちが安心して学校に通える環境を切に求め、下記の通り要望します。

### 【要望】

1. 通学路の安全に関する現状把握と改善のため、必要な予算を確保するとともに、具体的な道路環境の改善に向けて速やかに対策を講じていただきたい。
2. 交通ルールの違反者、とりわけ飲酒運転に対する厳罰化及び飲酒運転の防止に向けた施策強化を一層推進していただきたい。
3. 2についての啓発活動を恒常的に行い、広報活動を広く展開していただきたい。